

新潟ジュニアドクター育成塾

R3.10.9 No.1

ドクタープログラム「防災研修」

新潟工科大学工学部教授 富永禎秀先生・講師 涌井将貴先生



ドクタープログラム受講生9名が参加しました。涌井先生からは地震防災について説明いただきました。受講生は、あらかじめ配布されたワークシートの質問項目に的確に答えていました。中越地震や中越沖地震を再現した地震装置の動画を観ながら、地震が起きた際の「備え」や「行動」を自分事として捉える必要があると再認識した様子でした。

富永先生には、風災害を中心にお話しいただきました。気圧(圧力)の差によって風が吹くこと、建物によって強くなる風があること、強風による災害が増加していることなどを動画やスライドを交えながらわかりやすく説明いただきました。新潟工科大学にある大型風洞実験装置の映像もとても迫力あるものでした。



「日本は、世界の中でも自然災害が多く発生している。だからこそ、日本は防災先進国として世界の国々に貢献する役割を担う必要がある。」という富永先生の言葉がとても印象的でした。災害は、どこに住んでいても見舞われる可能性があります。防災意識を高めることの大切さと、被害を最小限にとどめる減災対策の必要性を再認識した講座となりました。

※この取組は、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)による「ジュニアドクター育成塾」事業(2019年度~2023年度)に採択されています。

